

いねん

飯南



いねんちやう
飯南町広報

平成23年9月20日 No.89

9月号

特集

神話・伝説の舞台を訪ねる

家族でりんご狩り(赤来高原観光りんご園)

いねん 飯南



神々の国しまね 古事記1300年

神話・伝説の舞台を訪ねる

飯南町には出雲国風土記に登場するような古い地名や、神話・伝説などが数多く存在しています。古代から積み重ねられてきた歴史・文化は飯南町が誇るべき大切な地域資源です。

神話・伝説の舞台を訪ねると共に、これらを活用した取り組みを行っている団体を紹介します。

琴引山

飯南町のシンボリック的存在である琴引山は、大国主命の琴に由来して名付けられたといわれ、「出雲国風土記」には、古老の話によると、この山の岩穴の中には大国主命の琴がある」と記述されています。古来より琴引山は神の宿る聖域として崇められていたのかもしれませんが、山岳仏教が盛んな時期には一大修験場が存在していたともいわれており、今年度までの三力年をかけて、國學院大學による発掘調査も行われました。また、今年は9月の琴弾山神社例祭にあわせて、琴引山まつり「琴の縁」が開催され、琴引山に関連した様々な催しが行われます。

今、にわかに脚光を浴びている琴引山に歴史のロマンを感じに訪れられてはいかがでしょうか。

琴弾山神社



野見宿禰

のみのすくね



野見宿禰相撲甚句会

相撲甚句を通して、相撲の始祖「野見宿禰」の出身地である飯南町の地域活性化やPRに繋がりたいと、平成23年2月に地元有志により「野見宿禰相撲甚句会」が結成されました。現在は月2回程度講師を招いて練習を行っており、10月のめんがみ山収穫祭で初お披露目される予定です。また、福祉施設の訪問や島根広島県人会での披露、全国大会の出場も視野に入れた精力的な活動を行っております。

「日本書紀」に出雲国に相撲の元祖と呼ばれる野見宿禰という人物がいたという記述があります。この野見宿禰は上赤名呑谷の人物ではなかったかと考えられています。「出雲国風土記」飯石郡の条に「野見」と呼ばれる土地の記述があり、上赤名呑谷周辺と考えられています。古代にはその土地の名を自らの呼び名とする場合が多くあり、野見宿禰は「野見」という地名を冠した呑谷周辺にゆかりのある人物と考えられます。



丹塗箭神話

にぬりや
しんわ



丹塗箭神話の里散策マップ



御手洗池
玉依姫が手を洗ったという伝承の池

赤名には丹塗箭神話と呼ばれる神話が伝わっています。女神山・女亀山に住む玉依姫が、大山咋という神様の化身である矢を拾い上げたところ、賀茂別雷神という神様を身ごもり、赤穴山でお産みになったという伝説です。赤名にある地名はこの伝承がもとになっているといわれており、多くの伝承地が残っています。

上赤名自治振興協議会

上赤名地区の住民で組織する上赤名自治振興協議会では、丹塗箭神話をはじめとした歴史文化を地域活性化に繋げるための様々な活動を行っております。昨年度は丹塗箭神話の伝承地を掲載した「丹塗箭神話の里散策マップ」の作製や看板の設置を行われました。また、地域の歴史に詳しい古老のお話を映像として残すなど、貴重な地域資源の伝承・活用に取り組んでおられます。

志々乃村神社



志々乃村神社

飯南町過疎暮らし実行委員会

飯南町過疎暮らし実行委員会は、志々地区の歴史文化に彩られた魅力を地区住民が再認識し、ふるさとを楽しみ、ふるさとへの誇りをより一層深くすることを目的に結成されました。地域に伝わる八柱の神様にちなんだ「八福神まつり」を開催し、その中で「八福神ものがたり」の作製・上演を行ったり、地域の歴史を学ぶ講演会・学習会などに取り組んでおられます。

古事記編纂 一三〇〇年に向けて

島根県では平成24年に「古事記編纂一三〇〇年」、平成25年に「出雲大社平成の大遷宮」を迎えるにあたり、神話のふるさと島根推進事業を展開し、県市町村・民間団体が一体となって歴史文化に彩られた島根を全国に発信することを進めています。これに伴い、飯南町でも、飯南町神話のふるさと推進協議会を立ち上げ、神話にまつわる事業の展開を進めています。

旧社地の石碑



飯南町成人式挙行

52名の新成人が参加
8.15(月)



平成23年度飯南町成人式が赤名農村環境改善センターを会場に挙行され、52名の新成人が参加しました。

式典では新成人代表の明見駿さんが、「これからは、一人の社会人として自覚と責任を持ち、自らの人生を切り開き歩んで行かなければなりません。色々な試練にも逃げることなく、自分の持っている力、廻りの方々の意見を聞き、乗り越えていきます。」と誓いの言葉を述べました。

また、中学校時代の恩師の先生も駆けつけ、昔のエピソードを交えながら、温かいお祝いの言葉を送られました。



誓いの言葉を述べる明見さん



8.28(日)

各地で町民体育大会開催

毎年恒例の町民体育大会が赤名・谷・来島・頓原地区で開催されました。各地区で特色のある様々な競技が行われました。

来島地区



来島小学校
グラウンド

小麦粉の中に隠された飴玉を探す色白リレーでは、選手は顔中真っ白になりながらも必死でがんばっていました。しかし、観客席からは大きな笑い声が聞こえていました。

赤名地区



赤名小学校
グラウンド

ラケットに乗せたボールを運ぶ競技「スプーリリレー」は、バランス感覚が要求される競技です。選手は悪戦苦闘しながらボールを運んでいました。

頓原地区



頓原町民
グラウンド

リレーする度に載せるものが増えていく「レッツゴー一輪車」。この競技は、計算された積み方が要求される競技で、選手は急ぎながらも丁寧に荷物を運んでいました。

谷地区



谷笑楽校
グラウンド

今年から始まった新競技「谷地区わつしよいは、2人1組でみこしに見立てた箱を運ぶ競技です。選手は絶妙なコンビネーションをみせていました。

頓原中学校吹奏楽部サマーコンサート

8.20(土)

いなんブラススウィング・島根大学と合同演奏場に、頓原中学校サマーコンサートが開催されました。日頃の練習の成果を存分に発揮した息の合った演奏や、い



フルートのソロ演奏

また、今回初の試みとして3年生によるソロステージが行われました。普段なかなか体験することのない会場の視線を一身に受けながらのステージでしたが、それぞれが素晴らしい独奏を披露していました。

島根大学農村調査実習

8.22(月) 8.24(水)

8月22日から24日の3日間、島根大学の学生33名が飯南町



中山間地域の農業の実態を探る！
調査内容は個別農家調査と組織・団体調査の2種類で、個別農家調査では町内約50農家を訪問し、中山間地域の農業の実態についての聞き取り調査を行いました。

また、組織・団体調査では、6班に分かれてそれぞれ関心のある分野の組織・団体へ訪問し、事前に学習を進めてきた中で疑問に思ったことなどを質問していました。大学では今回の調査内容を報告書にまとめ、飯南町での現地報告会を開催される予定です。

島根県の風土記に古代史ファンが多数集る まちの古代史を学ぶ講演会

8.31(水)

飯南町過疎暮らし実行委員会主催の「まちの古代史を学ぶ講演会」が、さつき会館で開催されました。

講師に、こども出雲国風土記著者の川島美英子氏を迎え、古事記や風土記に出てくる島根県の古代史を中心としたお話があり、会場に集まった古代史ファンの方々は熱心に話に聞き入っていました。

飯南町過疎暮らし実行委員会では今後も講演会や学習会などを予定されています。



町政座談会 開催



町では、町民の皆様に町政に対する理解をより深めていただくため、毎年町政座談会を開催しています。

今年は7月20日から8月5日にかけて町内4地区で開催し、106名の方に出席していただきました。

町政全般のほか、町の重点課題である、役場庁舎の建設計画「尾道松江線開通に伴う高速バス対策」総合的な雪対策について町長が説明を行い、出席者の皆様から様々なご意見をいただきました。

主な意見

役場庁舎の建設計画について

●どちらかに引つ張らずに中心にするべき。

- 庁舎ができた地区の人は地元にあることの責任を考えてほしい。
- 雪を排除しやすいような場所に建ててほしい。
- 庁舎は歴史的な集積がある場所に持つていつてほしい。
- 合併前にあったゾーン構想に配慮してほしい。

尾道松江線開通に伴う

高速バス対策

- 同じお金を使うなら、既存の路線の赤字補填をするより、最寄りのバス停へのアクセスにお金を使った方がよいのでは。
- 吉田掛合から通っている飯南高校生の対策を考えてほしい。
- 予約タクシーを出したり、高速バスを使う人には補助をするなどしてはどうか。
- 総合的な雪対策について除雪機などのハード面だけでは解決できない安否確認などについても考えてほしい。
- 連坦地で道路に落とした雪の持つて行き場がないのでなんとかしてほしい。

様々な定住支援を行っています

定住支援センター（役場産業振興課内）では、定住に関する相談や情報提供等を行っています。お盆の期間には、主に帰省される方を対象とした定住相談会を赤名農村環境改善センターで開催し、U・イターンするにあたっての住居や仕事についての情報提供等を行いました。また、8月26日には定住支援事業の一環として「地域ぐるみで縁むすび」追って追われて結婚探し」と題した講演会を、財団法人日本青年館結婚相談所専門相談員 板本洋子氏を迎えて、赤名農村環境改善センターで開催しました。

飯南町へのU・イターンを希望される方がおられましたら、お気軽にお問い合わせください。



定住支援事業講演会の講師 板本洋子氏

■お問い合わせ
定住支援センター（役場産業振興課内）
電話 7 6・2 2 1 4

中国・四国ブロック 商工会青年部交流会

9.3(土)

高知県で開催された「中国・四国ブロック商工会青年部主張発表大会」に、島根県予選会において最優秀賞を獲得した飯南町商工会青年部の明見太一さんが島根県代表として出場されました。

明見さんは商工会青年部事業として行っている「お仕事戦隊イソガシンジャー」の取り組みを通して経験した葛藤や喜び、地域の人や家族との繋がりがりや自分自身の考え方の変化についての主張を行い、見事優良賞（第3位）を受賞されました。

子ども達がヒーローと同じ職業に就いて町を元気にする。そんな未来を目指しているということでした。



発表する明見太一さん



イベントで活躍するイソガシンジャー

土砂災害から命を守る



こんな前兆現象に注意！



●小石がバラバラ落ちる。●小さな崩壊がある。



●斜面から水が噴き出す。●湧き水が濁る。

東日本大震災や台風12号では甚大な人的被害が発生しましたが、自然災害に対しては日頃の備えが大切です。砂防施設の整備により地域の安全度は向上していますが、万一、降雨等の影響で、ご自宅裏の擁壁等に、普段と異なるひび割れ、湧水、落石等の異常が見られた場合には、まず避難を考えていただくとともに、飯南町役場まで連絡をお願いします。

国土交通省と 災害協定を締結

9.7(水)

「災害時における情報交換に関する協定書」締結に係る調印式が役場赤名庁舎において行われました。

この協定は災害発生時に国と町が初動段階から緻密な情報交換を行い、飯南町民の生命・財産を守るために迅速かつ円滑な対応を図ることを目的として調印されました。

平時時の連絡体制の整備、災害発生時における国から町への現地情報連絡員の派遣等相互協力による災害対応が可能となります。



琴峯華俳句会

会員作品抄

- * さわさわと風渡り来る稲の花
- * 露草を踏みて蕨菜の日なりけり
- * 幼な子の胸に重たきお中元
- * 密やかに秋扇閉じて去りし人
- * 晩涼や淋しきまでに草の丈
- * 立秋を待たずして畑作計画す
- * 蛸の未だ鳴かざり終戦日
- * 墓洗ふ改ためて見る法名板
- * 立秋や留守居がらなる隣の灯

赤名短歌会

- * 地にさえも這うほどに低く梔子の白き清浄わが心澄む
- * 火の如く燃えに燃えたる凌霄花を知らぬ顔して大銀杏立つ
- * 白木槿夕べの花を聞ざしと昔語りは尽きぬ初盆
- * 医師として島根にもどると伝え聞く子の決断やいかばかりありぬ
- * 震災の東北の地で字びしは人と人との繋がりとお喜娘
- * 何枚の切手を貼れば天国の夫に便りが届くかと娘の
- * 誘われて見たり聞いたりパワーを貰う間じこもりがらのわれ有難し
- * 「このんない」買い物ががふれただけ子連れ女の笑顔に会釈
- * 「雲量ほ二」手旗で披露し退院す農場主の君林檎が待つてる
- * 叔父を訪いじつと見つめし眼のあたり名残尽きぬにひぐらしの鳴く
- * JAの女性部事業に被災地を想う心にミサンガ作る
- * また一から緻密な張りかえ蜘蛛の巣は朝陽を受けてキラキラ光る
- * 幼子と花火染しむ我が庭に葉月の三日月真高みに見ゆ
- * 赤名峠木洩れ日あびつ草と薔子はチェンソーで倒木と切断

八月詠草

- 岩佐 恒子
- 石田 フクエ
- 澤田 久美子
- 安部 教子
- 本間 麗子
- 三島 久恵
- 難波 幾子
- 澤田 勝登
- 源 光子
- 清原 豊明
- 門所 詠子
- 星野 敦子
- 貝森 フミエ
- 中村 三四二

● 出血を伴うケガをした時
出血を伴うケガの時、ばんそうこうやガーゼなどで傷を覆ってしまっただけでなく止血、化膿予防が重要です。

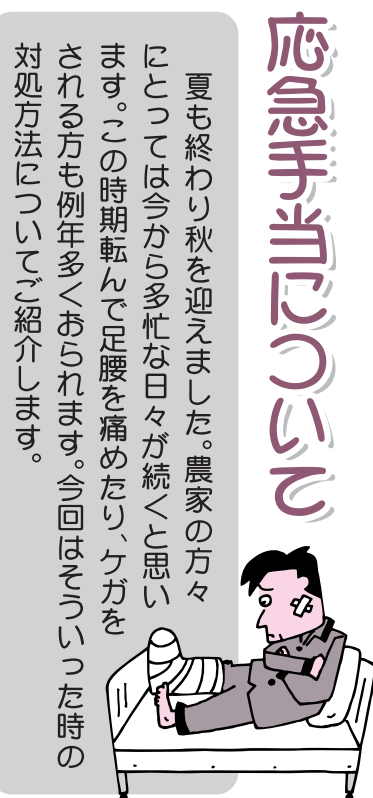
止血する為にはガーゼやタオルなどで傷口を圧迫する事が最も重要です。噴水のように出血する場合を除いては、ほとんどの場合しっかり圧迫する事だけで止血する事ができます。傷口を心臓よりも高い位置にする事で更に止血しやすくなります。

止血ができた後は化膿予防です。水道水でしっかり洗う事が最も重要です。消毒薬・化膿止め・薬より水道水でしっかりとした洗浄の方がより化膿予防の効果が高いと言われています。ただし傷口が大量の土や泥などで汚れている場合はその後破傷風という菌の感

● 打ち身をした時など
転倒して打ち身などした場合はぬれタオルや氷のう、シツプなどで冷やし、安静を心がけると治りが早くなり痛みも和らぎます。ただし打撲部位が変形している、関節がひどく腫れている場合は骨折や捻挫の危険があります。患部を動かさないようにし、冷やしながら病院受診をしてください。

その他打撲してはいなくても「ぎっくり腰」のような時にも冷やす、安静を心がける事が重要です。

もし急な怪我をされて対処方法に不安があれば、病院にお電話ください。対処方法などご案内致します。



夏も終わり秋を迎えました。農家の方々にとっては今から多忙な日々が続くと思います。この時期転んで足腰を痛めたり、ケガをされる方も例年多くおられます。今回はそういった時の対処方法についてご紹介します。

応急手当について

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

こんにちは中山間地域研究センターです

研究者の卵を育てます!!

高校3年生が研究センターに来所

夏休みを利用して、県内の高校生に研究現場を訪ねてもらい、研究の仕事を知ってもらう取り組みを始めました。

今年、松江市立女子高校と県立益田高校の3年生計3名が来所され、担当研究員の説明や実験の体験を通して研究について半日学ばれました。

センターは松江市からも益田市からも遠距離で、移動に限りです。

今回の体験がどこかで活かされることになればうれしい限りです。



竹パウダーを使った堆肥の成分分析



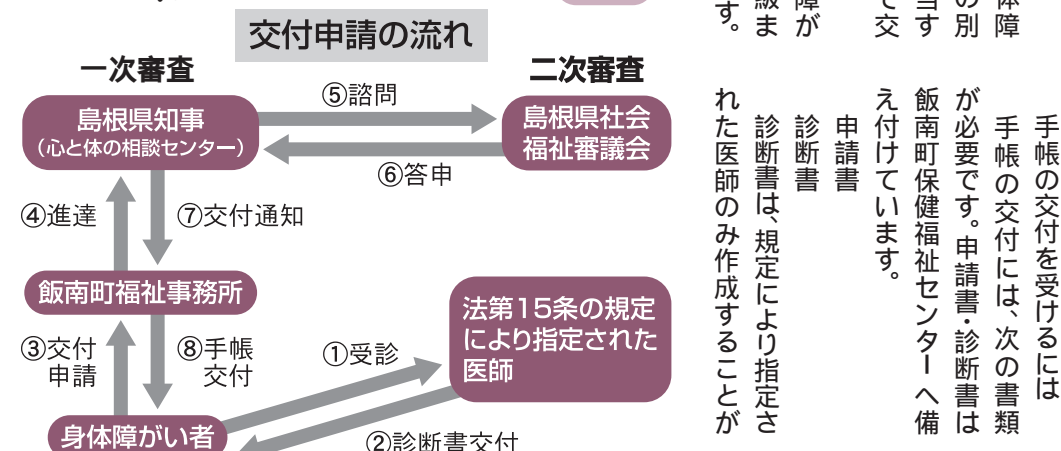
樹木診断装置の説明

- 視覚障がい
- 聴覚障がい
- 平衡機能障がい
- 音声、言語機能障がい
- その他機能障がい
- 肢体不自由
- 心臓機能障がい
- じん臓機能障がい
- 呼吸器機能障がい
- ぼうこう直腸機能障がい
- 小腸機能障がい
- 免疫機能障がい
- 肝臓機能障がい

手帳の交付対象となる障がい一覧

身体障害者手帳って何？
身体障害者手帳は、身体障害者福祉法に基づき、法の別表に掲げる障害程度に該当すると認定された方に対して交付されるものです。

手帳の交付対象となる障がいの範囲は、1級から6級までの区分が設けられています。



手帳の交付を受けるには
手帳の交付には、次の書類が必要です。申請書・診断書は飯南町保健福祉センターへ備え付けています。

診断書は規定により指定された医師のみ作成することができ、写真タテ4センチ×横3センチです。

手帳交付後に必要な手続き次のようなときには、手続きが必要で、等級変更・障がいの追加障がいの程度が変わった時や、新たな障がいが出た時は、再度、申請書・診断書・写真の提出が必要です。

居住地変更・氏名変更
新たに飯南町に転入された方はもちろんですが、町内で住所変更をされた方も、手続きが必要です。

町外に転出された場合は、新しい居住地にある役場窓口等に届け出てください。

氏名を変更した時も、届け出をお願いします。

再交付
手帳を紛失したり、破損した時は、再交付申請をしてください。

◆ お問い合わせ先
飯南町福祉事務所 障がい福祉担当 TEL72-1773

再認定申請
手帳をお持ちの方で、将来、障がいの程度に変化が予想される方には、再認定の期日が明記されています。対象の方には事前に通知しますので、手続きをお願いします。

ご自身が手帳の対象となるかどうかは、一度、主治医にご相談いただくことをお勧めします。その他、不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

次回は、手帳をお持ちの方が受けられる主なサービスを紹介します。

◎飯南町身体障がい者協会に入会しませんか

飯南町身体障がい者協会は、身体障害者手帳をお持ちの方で構成された団体で、現在は約180人の方が加入しています。

主な活動内容
身体障がい者の福祉を向上させるための行政機関への働きかけ
悩み相談、制度等の情報交換
会員相互の交流を図るためのスポーツ大会参加
研修会の開催
会費(年会費)
.....1000円

手帳をお持ちの方なら、どなたでも入会できます。詳しくは、同協会事務局へお問い合わせください。

■ お問い合わせ先
飯南町身体障がい者協会
(飯南町社会福祉協議会内)
76-2170

はじめての身体障害者手帳

身体障害者手帳を持っていると、国や自治体、民間企業等から様々なサービスを受けることができます。今回は、手帳の申請から交付までの流れを紹介いたします。



法務局雲南支局の統廃合により 「法務局登記証明コーナー」が開設されます

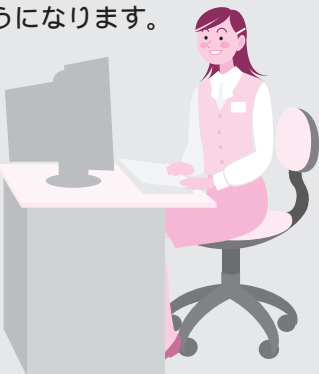
松江地方法務局雲南支局は、平成23年10月11日出雲支局との統合により、廃止となります。
この統廃合に伴い、10月11日から島根県雲南合同庁舎1階に「法務局登記証明コーナー」が開設されます。
コンピュータ化された事項については、この証明書発行請求機により発行できるようになります。
(登記申請や公図等の発行は出雲支局での取扱い)

出雲支局

出雲市塩冶善行町13-3 出雲合同庁舎
0853-20-7732(総務課) 0853-21-0721(登記部門)

登記証明コーナー 雲南市木次町里方531-1 島根県雲南合同庁舎1階

- ご利用時間 午前9時～12時、午後1時～4時30分(土日祝、年末年始を除く)
- 取り扱う証明書
 - ・土地・建物の登記事項証明書等
 - ・会社・法人の登記事項証明書等及び印鑑証明書



「障がい者雇用促進セミナー」を開催します

障がい者雇用の取組で全国的に有名な日本理化学工業(株)大山会長と、地元雲南市で障がい者雇用に取り組むサンセイ電機(株)佐藤社長を招いて、講演や事例発表、制度説明などを行います。(参加無料)
多くの皆様の御参加をお待ちしております。

- 日時 平成23年10月19日(水)13:30～16:30
- 場所 三刀屋農村環境改善メインセンター 2階多目的ホール(雲南市三刀屋町三刀屋144-1)
- 対象者 県内企業、障がい者就労支援関係者、福祉施設等関係者、学校関係者、障がい者当事者・家族等、その他障がい者雇用に関心のある方
- お問い合わせ
島根県商工労働部雇用政策課雇用対策グループ
TEL0852-22-5309 E-mail:koyo-seisaku@pref.shimane.lg.jp

島根農政事務所は 「松江地域センター(浜田支所)」になりました

島根農政事務所は、農林水産省の9月1日の組織再編により、「松江地域センター(浜田支所)」になりました。
これにより地域第二課(出雲市)は松江地域センターに統合されました。
再編後の松江地域センターでは、戸別所得補償制度等の農業経営の安定や農山漁村の6次産業化、食の安全・安心確保等の業務を行います。

- お問い合わせ ○松江地域センター 松江市東朝日町192 電話0852-24-7311
- 松江地域センター浜田支所 浜田市黒川町3743 電話0855-22-0980

詳細については、http://www.maff.go.jp/chushi/kikouzu/saihen_info.html

今月の表紙

9月1日にオープンした赤来高原観光りんご園では、11月中旬までの間、時期をずらしながら様々な品種のりんご狩りを楽しむことができます。
爽やかな秋晴れとなったこの日は、多くの家族連れなどがりんご狩りを楽しんでいました。



あこやかに 8月届出分	
新生児	届出人 地区
難波 夏生(なみき かんな)	耕司(下赤色)
藤原 柑南(ふじはら かんなん)	弘紳(八神川東)
渡部 美嶺(わたべ みね)	拓真(野萱)
やすらかに 8月届出分	
お名前	親族 地区
那須三代子(なす さん)	照男(長谷)
舩田 寛治(ふねだ かんじ)	道男(小田)
曲戸 中ト(まがりど なか)	昭男(頓原町区)
松田 美智子(まつだ みちこ)	勇(下来島)

行政書士無料電話相談 お気軽にご相談ください!

- 日時 10月3日(月)～5日(水)午前10時～午後4時
- 相談内容 各種許可・届出・会社・法人設立 建設業 飲食店 運送業その他の開業業 農地転用許可 自動車登録 車庫証明 相続 遺言 遺産分割 各種契約書 示談書 協議書 合意書 その他
- お問い合わせ 島根県行政書士会事務局 TEL0852-21-0670

行政相談週間10月17日(月)～23日(日)
皆さんは毎日の暮らしの中で、例えば道路、河川、農地、登記、福祉などの役所の仕事について、困っている「制度や手続きを知りたい」「どこに相談すればいいのか」といったことがないでしょうか。
行政相談制度は、国や役所の仕事等について、苦情や要望を受け付け、公正・中立な立場から必要なあつせんを行い、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政運営の改善に役立てるものです。
飯南町では、行政相談委員の中稔さん(頓原)と高橋浩文さん(来島)が、毎月10日前後に相談所を開設しています。

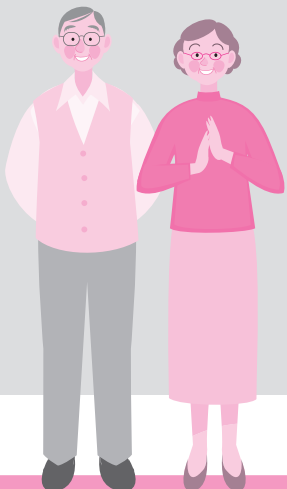


- 相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。
- 10月の相談日
日時 10月6日 9時～12時
会場 憩いの郷「衣掛」
お問い合わせ
総務課総務担当
TEL76-2211
(赤名庁舎)
TEL72-0311
(頓原庁舎)

戦傷病者等の妻の方へ特別給付金支給

次の戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます。
■平成15年4月2日以降に戦傷病者等と婚姻された妻、または同日以降に後重傷により第5款症以上の戦傷病者等となられた方の妻であって、平成23年4月1日において戦傷病者等である夫が第5款症以上の増加恩給等をつけていた方。(額面15万円(軽傷者は半額)、5年償還の国債)

■「第十八回特別給付金」または「第二十回特別給付金」の受給権を取得した妻であって、戦傷病者等である夫が平成15年4月1日から平成18年9月30日までの間に公務傷病以外の原因により死亡された方。(額面5万円、5年償還の国債)
請求期間は、平成23年10月1日から平成26年9月30日までです。請求期間を過ぎると、手続が行えなくなりますので、



手続はお早めにお願ひします。
■お問い合わせ
住民課 TEL72-0311

雲南警察署からのお知らせ 飲酒運転を根絶しましょう

呼気中アルコール濃度が0.25mg以上で車を運転すると
・免許の取り消し処分
・欠格期間が2年(2年間は免許を取得できません)
・50万円以下の罰金
といった、大変重い処分を受け、生活基盤までも壊します。
また、運転者だけでなく、運転する者にお酒を飲ませた人
・飲酒運転の車に同乗した人等も、罰金等の対象になります。
家族や会合の関係者等、お酒を飲んでいない人が送り迎えをするなど、地域から飲酒運転をなくしましょう。

■お問い合わせ
雲南警察署
TEL0854-45-9110

まちのスケジュール

2011 平成23年 10月

日	月	火	水	木	金	土
9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	1 □親子運動会 (桜ヶ台保育所) ❖ムラサキキッズ (来公)
2 * 志々地区合同体育大会(志々山村広場) * 銀山街道ウォーキング大会(上赤名) * 森林セラピーウォーキング(もりのす) ❖ふれあい講座(もりのす)	3	4 * 子育てサロン スマイルりんご(来島保健センター)	5 □雲南市・飯南町中学校新人体育大会(～6日) * 巡回児童相談(保健福祉センター)	6 □秋季グラウンドゴルフ大会(赤公:赤名山村広場) □頓原小学校フリー公開日(～7日) ❖行政相談(憩いの郷衣掛)	7 □赤名・来島保育所合同遠足	8 □頓原小学校授業公開・PTA人権同和教育講演会
9 ❖第21回コスモス祭(東三瓶フラワーバレー)	10 体育の日 * 町民ハイキング(頓公)	11 □飯南高校国際交流体験学習(1年生～14日) □飯南高校職場体験学習(2年生～13日)	12 □志々小学校校外学習 * わらべの学校通学合宿(志公:～14日)	13 □赤名小学校授業公開日・PTA人権同和教育研修 * 乳児・1歳6カ月児健診(保健福祉センター) * フッ素塗布(保健福祉センター) * 巡回人間ドック	14 □桜ヶ台・さつき保育所合同遠足	15 □赤来中学校公開授業・PTA講演会 * ふるさと体験ツアー(～16日)
16 * 女性グラウンドゴルフ大会 * 頓原公民館まつり(保健福祉センター)	17	18 □飯南高・赤来中・頓原中 R54清掃活動 * 子育てサロン スマイルりんご(来島保健センター) ❖谷八幡宮例大祭	19 * 軽体操(保健福祉センター) * はじめてのおしばい(中山間地域研究センター) * まちの古代史を学ぶ移動学習会(志公)	20 * ふれあいグラウンドゴルフ大会(志公:志々山村広場) ❖自治区長連絡会(さつき会館)	21	22 * 子育てサロン こがもちゃん(谷笑楽校)
23 ❖飯南町防災訓練	24	25 □飯南高校ロードレース大会 ❖ガンバルーンゲーム大会2011 in飯南町(赤名農村環境改善センター)	26 □赤来中・赤名小・頓原小・志々小臨時休校 ❖島根県メディア教育研究大会(頓原中・来島小)	27	28	29 * ふれあい神楽交流大会(谷体育館)
30 * 来島地区文化祭(来島基幹集落センター) ❖紅葉まつり(うぐいす茶屋周辺)	31	11/1	11/2	11/3	11/4	11/5

□教育 *健康・保健 *文化・体育 ❖その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲 取 り 日
頓 原 志	6日 7日
赤 名	1日 4日 20日 21日
来 島	12日 14日

資 源 物	
収集地域	収集日
頓原	19日(水)
赤来	26日(水)

	金属類・粗大物	ガラス類
収 集 地 区	収 集 日	収 集 日
頓 原 連 坦 地	24日(月)	11日(火)
八 神 連 坦 地	26日(水)	13日(木)
志々・頓原の連坦地以外	25日(火)	12日(水)
赤 名 連 坦 地	17日(月)	3日(月)
来 島 連 坦 地	19日(水)	5日(水)
赤名・来島の連坦地以外	18日(火)	4日(火)

いいしクリーンセンター TEL72-9217